

令和6年6月12日

【照会先】

健康・生活衛生局

感染症対策部 感染症対策課

(担当・内線) 横田 (2389)、杉原 (2373)

(電話・代表) 03(5253)1111

薬剤耐性 (AMR) に関する記者勉強会のお知らせ

薬剤耐性 (Antimicrobial Resistance: AMR) について十分な対策が実施されない場合、「2050年までに全世界で毎年1,000万人が、抗生物質が効かない細菌 (薬剤耐性菌) による感染症で死亡し、がんによる死亡者数を上回る」と報告されています (オニールレポート)。また、世界保健機関の2023年11月の発表では、2019年の薬剤耐性菌感染症による死亡者数は、全世界で127万人に上ったと推計されております。弊省としては、AMRは社会が一丸となって向き合わねばならない喫緊の課題と認識しています。

しかしながら、「身近に感じられず現実感がない」「AMRの話は難しい」などの理由から認知度が低い状態です。そこで、医療現場でAMRが引き起こしている事柄、現場でAMRと戦う医療従事者の声、政府が現在推進している施策などを、様々なメディアを通じて国民の皆様にお届けできないかと考えています。

つきましては、日々報道に携わる記者の方々向けに、AMRについての理解を深め、広く情報を発信していただくことを目的とした勉強会を開催します。勉強会の内容につきましては「目次」をご覧ください。

多くの関係者の方々にご参加いただけましたら幸いです。

開催日時：

(第1回目) 令和6年6月28日(金) 15:00 ~ 16:30 (質疑応答込み)

(第2回目) 令和6年7月開催予定

※ 第1回目の勉強会では「現状」を、第2回目では「対策」を中心にお伝えする予定です。

開催方法：Zoomを使用したWEB会議形式で実施します。

【留意事項】

- ・ 第1回目の勉強会に参加をご希望の方は **6月21日(金) 17時まで**に所属会社（媒体名）および参加者氏名、連絡先（電話番号）を明記の上、＜申込先＞までお申し込みください。
 - 上記申込期限後も受付いたしますので、積極的にお申し込みください。
 - お申し込みは報道関係者の方に限らせて頂きます。
- ・ WEB会議のURLは勉強会開催時刻までにメールにてご連絡いたします。

＜申込先＞

感染症対策課 広報担当 堀江

[mail: amrbenkyoukai@mhlw.go.jp](mailto:amrbenkyoukai@mhlw.go.jp)

薬剤耐性(AMR)に関する記者勉強会 (第1回目)

目次

① イントロダクション (5 min)

【厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 感染症対策課 課長補佐 亀谷航平】

- ・ AMR についての概要をお話いたします。

② データから見る AMR の現状 (20 min)

【国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター長 菅井基行 先生】

- ・ 専門家の立場から、国内外のデータを通して、AMR の現状について解説いたします。

③ AMR に関して医療現場の状況 (20 min)

【国立国際医療研究センター 国際感染症センター長 大曲貴夫 先生】

- ・ 医療現場で実際に発生している AMR 関連の事例について専門家の立場から報告いたします。

④ AMR アクションプランの概説 (5 min)

【厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部 感染症対策課 課長補佐 亀谷航平】

- ・ AMR アクションプランについて概要を説明いたします。

※詳細については、第2回目の記者勉強会で説明する予定です。

⑤ 質疑応答 (最大 40 min)

※「目次」記載の内容はあくまで予定であり、変更する場合があります。

※配信内容は録画を行い、期間限定で厚生労働省のホームページにて公開する予定です。

※第2回目の記者勉強会については、別途、改めてご案内いたします。

以上